

議案第 7 7 号

加西市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

加西市印鑑条例の一部を改正する条例を、別紙のとおり制定する。

令和 7 年 1 2 月 2 日提出

加西市長 高 橋 晴 彦

加西市印鑑条例の一部を改正する条例

加西市印鑑条例（平成6年加西市条例第22号）の一部を次のように改正する。

第6条第1項に次の1号を加える。

（8） 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事項

第6条第2項を次のように改める。

2 市長は、前項の印鑑登録原票を磁気ディスクをもって調製するものとする。

第11条中第5号を削り、第6号を第5号とする。

第12条第3項中「第6号」を「第7号」に改める。

第13条（見出しを除く。）を次のように改める。

第13条 印鑑登録者が印鑑登録証明書の交付を受けようとするときは、印鑑登録証又は個人番号カード（電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律（平成14年法律第153号）第22条第1項に規定する個人番号カード用利用者証明用電子証明書が記録されたものに限る。）を添えて市長に申請するものとする。

2 印鑑登録者の代理人が印鑑登録証明書の交付を受けようとするときは、当該印鑑登録者の印鑑登録証を添えて市長に申請するものとし、当該印鑑登録者の個人番号カードによる申請はできないものとする。

3 市長は、前2項に規定する申請があったときは、印鑑登録原票と照合し、当該申請が適正であることを確認したうえ、当該申請者に印鑑登録証明書を交付するものとする。

第18条中「または」を「又は」に改め、「（昭和42年加西市条例第76号）」を削る。

附 則

この条例は、令和8年1月1日から施行する。

(審議資料)

マイナンバーカードの利用の増加に伴い、印鑑登録証の機能を付与したマイナンバーカードが有効期限切れにより失効した際に、市に登録されている印鑑登録が消除される規定を廃止するほか所要の改正を行うもの。

【改正イメージ図】

